

令和3年度

高階西小学校だより



学校教育目標 「力を高め・みんななかよく・さあ、やるぞ」 令和3年11月1日 11月号
目指す学校像 ～保護者・地域から信頼される 明るく笑顔あふれる学校～



離れていても気持ちを一つにして全力で楽しんだ運動会

校長 原田 正則

「チームワークがカギとなる 離れていても気持ちは一つに 三色一体 全力で楽しもう」のスローガンのもと、10月28日(木)に開催された、令和3年度運動会。今年度の運動会も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、ブロックごと(2・5年、3・4年、1・6年)に分散して、種目もソーシャルディスタンスを意識し、例年よりも縮小して実施しました。そんな中、子供たちは、一生懸命練習を積み重ね、当日を迎えました。

応援合戦では、応援団を中心に毎日練習に励んでいました。その中で、下級生にやさしく声掛けする上級生の姿を頼もしく感じました。今年度は、各学年のリーダーを中心にアイデアを出し合い、流れや動きを工夫して、当日も楽しく一体感のある応援ができました。

高いかごに向かって一生懸命玉を投げ入れた1年生の「チェッコリー玉入れ」。箱を落とさないように運んで一枚の絵を完成させた2年生の「高西きゅうびん」。綱を引いている仲間のもとに走って助けに向かった3年生の「お助け綱引き」。作戦を立てて最後まで力を合わせて走った4年生の「台風の目」。4人の長いムカデで息を合わせて走った5年生の「ムカデ競走」。小学校の集大成として全員の思いをバトンに込め力強く走り抜けた6年生の「学級対抗リレー」。学年種目では、どの学年も、友達と協力して練習の成果を出し切ることができました。

優勝した黄組、最後まで堂々たる態度で臨んだ青組、赤組。それぞれが輝いていました。そして、「離れていても気持ちを一つにして」高階西小学校全員の力で、素晴らしい運動会をつくりあげることができました。

結びになりますが、保護者の皆様、子供たちの健康管理、お家での励ましの声かけ等ありがとうございました。温かいお気持ちに励まされ、子供たちは力一杯運動会をやりきることができました。

学力・学習状況調査結果から

文部科学省では、全国的に子供たちの学力状況を把握するために、「全国学力・学習状況調査」を行っています。調査内容は、国語・算数と質問紙調査、対象は6年生です。

今年度の本校の結果を見ますと、国語・算数ともに、正答率が、2%川越市平均を上回り、埼玉県平均と同率でした。本校の子供たちは、確実に学力を向上させています。

本校では、「学習規律の徹底」「めあて・見通し・学び合い・まとめ・振り返りを位置づけた授業」「グループでの話し合い活動の充実」等の取組を行っています。また、算数では、3学級を4つに(2学級を3つに)分けた少人数指導で、子供たちへきめ細かい指導を行っています。

今後も、さらなる学力向上に向け、日々の授業の充実を図ってまいります。ご家庭におかれましても、引き続き、家庭学習へのご協力をお願いいたします。

全国学力・学習状況調査 平均正答率	国語(全体)	算数(全体)
自校	65.0	69.0
川越市	63.0	67.0
埼玉県	65.0	69.0